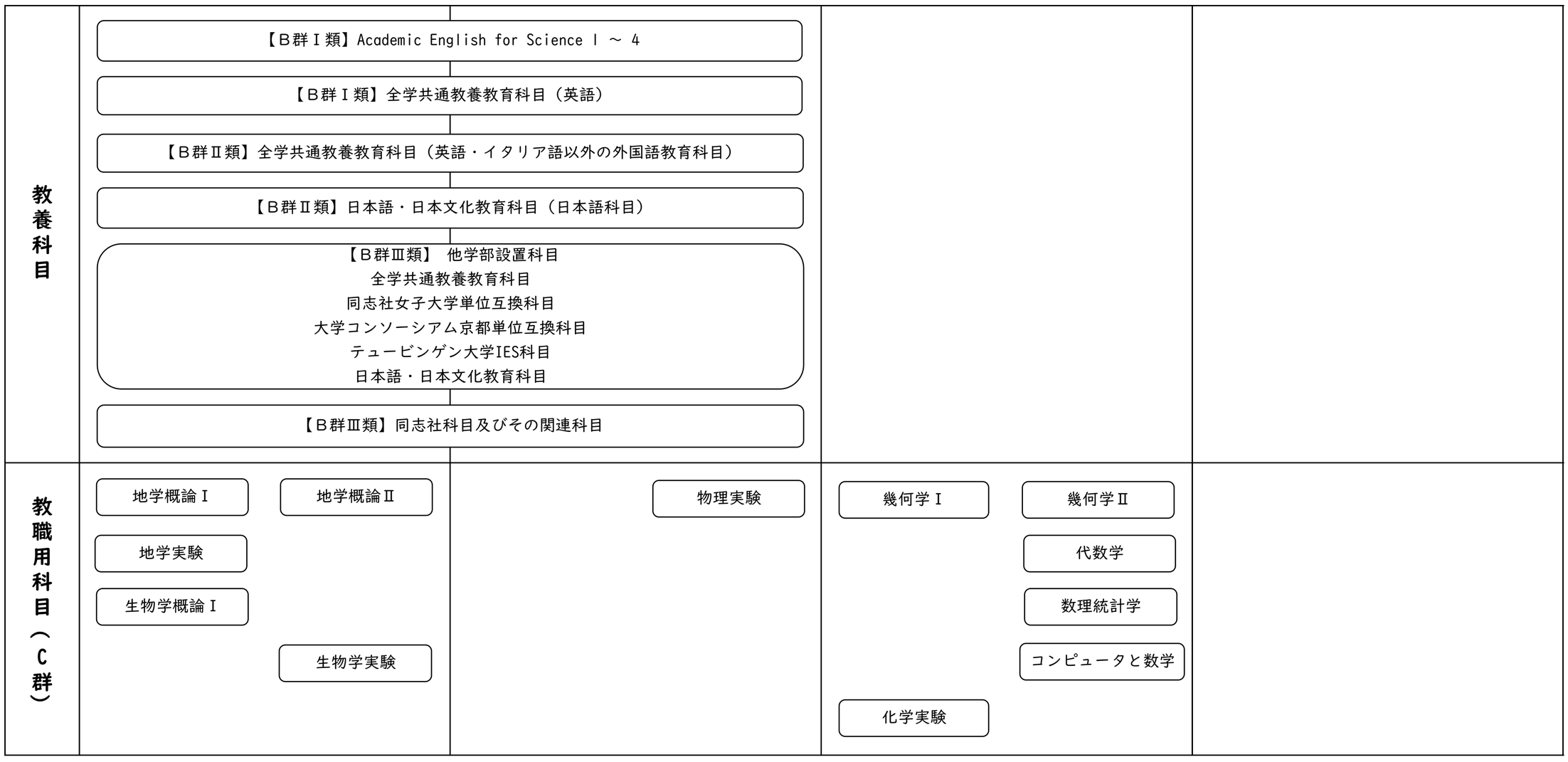
機械理工学科カリキュラムツリー（2026年度生）

標準的な履修年次		第１年次		第２年次		第３年次		第４年次	
グレード		グレードⅠ		グレードⅡ Ⅱａ		グレードⅡ Ⅱｂ		グレードⅢ	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
理工学共通科目		数学基礎Ⅰ(1) 数学基礎２(1) 物理基礎Ⅰ(1)	物理基礎２(1)				知的財産権（2）		
		電気回路基礎(2)	電子回路基礎(2)				管理工学(2)	協定校単位互換科目(2)	
数学・物理科目		解析学Ⅰ(2) 線形代数学Ⅰ(2) 確率・統計Ⅰ(2) 力学Ⅰ(2) 物理学Ⅰ(2)	解析学Ⅱ(2) 線形代数学Ⅱ(2)	応用数学Ⅰ(2) 確率・統計Ⅱ(2) 力学Ⅱ(2) 物理学Ⅱ(2)	応用数学Ⅱ(2)	ﾌｰﾘｴ･ﾗﾌﾟﾗｽ解析(2) 解析力学(2) 統計力学(2)		複素解析(2) 理工学コース	
機械工学基礎科目	設計製図	製図学(2) 機械製作法(2)		機械製図学(2)		機械設計製図(2) 機械設計製作(2)			
	実験	機械工学概論(2)		機械物理実験(2)		機械工学実験(2) 計測工学(2)			
	演習	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ(2) 学外実習Ⅰ(2)		数値計算・同演習(2)		ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ支援設計(2) 学外実習２(2) 特別機械工学実験(2)		数値ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ(2) 英書講読(1) 卒業論文Ⅰ(2)	卒業論文Ⅱ(2)
機械工学専門科目	材料コース	工業材料Ⅰ(2)		材料加工Ⅰ(2) 材料力学Ⅰ(2) 材料力学Ⅰ演習(2)	材料力学Ⅱ(2) 材料力学Ⅱ演習(2)	工業材料Ⅱ(2) 材料加工Ⅱ(2) 材料力学Ⅲ(2)	連続体力学(2)	弾性力学(2) 塑性力学(2)	
	熱・流体コース			流れ学Ⅰ・同演習(2) 熱力学Ⅰ・同演習(2)		流れ学Ⅱ・同演習(2) 熱力学Ⅱ・同演習(2)	流れ学Ⅲ(2) 熱力学Ⅲ(2)	流体工学(2) 伝熱工学（2） 移動現象論(2)	エネルギー変換工学(2)
	機力・制御コース			ディジタル制御・同演習(2)		機械力学Ⅰ・同演習(2) 制御工学Ⅰ・同演習(2)	機械力学Ⅱ・同演習(2) 制御工学Ⅱ・同演習(2)	機械力学Ⅲ（2） 制御工学Ⅲ(2)	
	理工学コース					解析力学(2) （理工学コースの科目のカリキュラムツリーについては数学・物理科目欄を参照）	統計力学(2)	複素解析(2)	



※科目名の後ろの括弧内の数字は単位数を示す

上のカリキュラムツリーに示すように、授業科目は必修科目および選択科目A群にまたがって「理工学共通科目」、「数学・物理科目」、「機械工学基礎科目」、「機械工学専門科目」の4区分からなり、選択科目A群Ⅱ類（専門系共通選択科目）の「機械工学専門科目」は材料コース、熱・流体コース、機力・制御コース、理工学コースの4コースが含まれる。ツリー中、太枠は必修科目を、細枠は選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）を、枠なしは選択科目A群Ⅱ類を示す。

さらに、上のツリーでは関係の深い科目が一線で結ばれている。ツリーの左寄りの科目から順番に履修することが望ましい。特に＝線で結ばれた科目については、線の左側の科目を前学期までに登録しているか、同一学期に登録していなければ、右側の科目は登録できない。

「機械工学専門科目」の履修にあたっては、各自4コースの中から 1つを選択し、そのコースの科目を主として、カリキュラムツリーにしたがって履修すること。

選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）は卒業の要件としてすべての科目を必ず登録・履修することが必要であり、その修得条件は履修単位要件（卒業必要単位（最少）数表参照）によって規定されている。

＜凡例＞

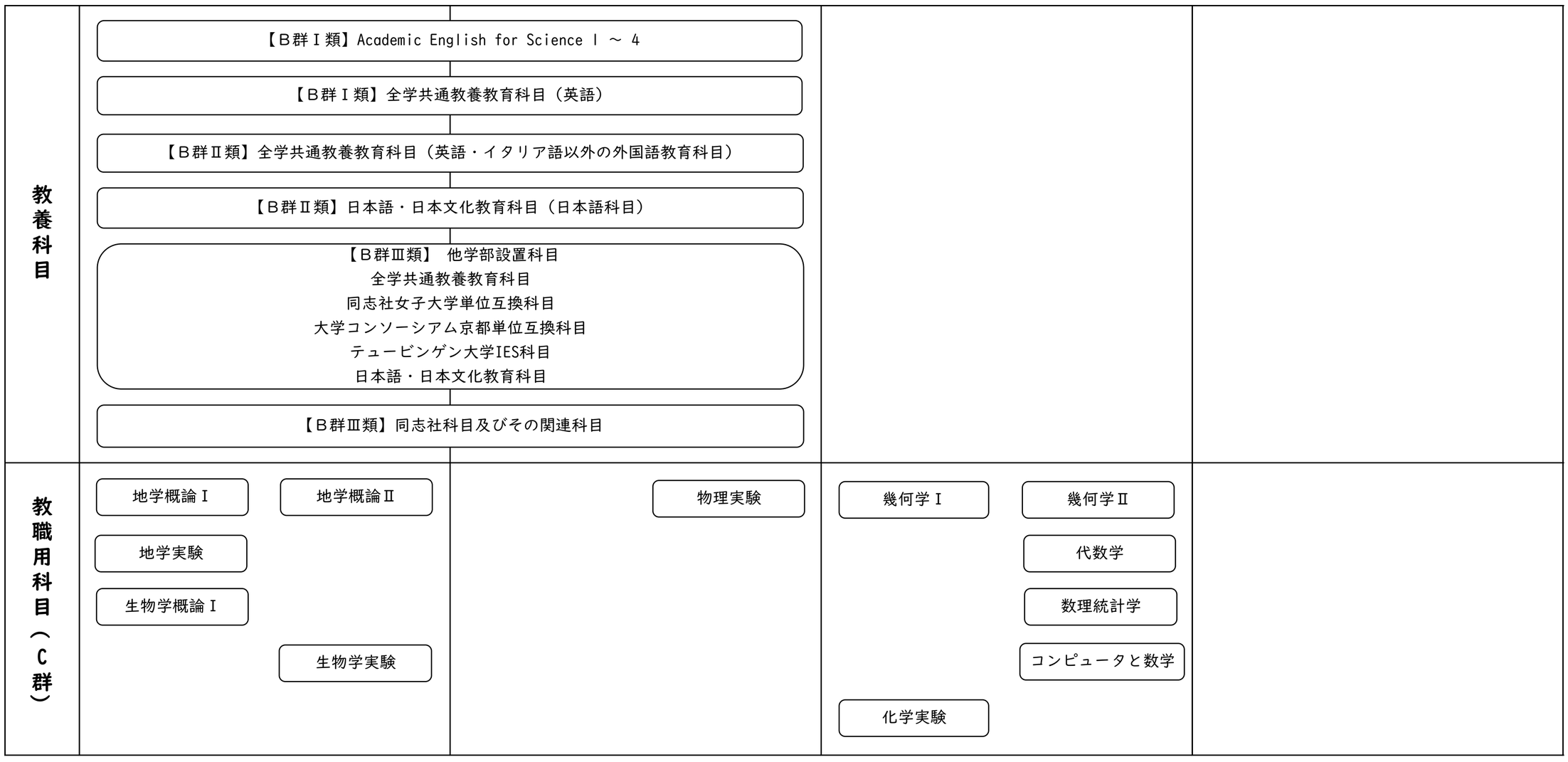
必修科目	
選択科目Ａ群Ⅰ類（必修選択科目）	
選択科目Ａ群Ⅱ類	枠なし
選択科目（B群・C群）	

機械理工学科（2026年度生）

機械理工学科カリキュラムツリー（2025年度生）

標準的な履修年次		第１年次		第２年次		第３年次		第４年次	
グレード		グレードⅠ		グレードⅡ Ⅱａ		グレードⅡ Ⅱｂ		グレードⅢ	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
理工学共通科目		数学基礎Ⅰ(1) 数学基礎２(1) 物理基礎Ⅰ(1)	物理基礎２(1)				知的財産権（2）		
		電気回路基礎(2)	電子回路基礎(2)				管理工学(2)	協定校単位互換科目(2)	
数学・物理科目		解析学Ⅰ(2) 線形代数学Ⅰ(2) 確率・統計Ⅰ(2) 力学Ⅰ(2) 物理学Ⅰ(2)	解析学Ⅱ(2) 線形代数学Ⅱ(2)	応用数学Ⅰ(2) 確率・統計Ⅱ(2) 力学Ⅱ(2) 物理学Ⅱ(2)	応用数学Ⅱ(2)	ﾌｰﾘｴ･ﾗﾌﾟﾗｽ解析(2) 解析力学(2) 統計力学(2)		複素解析(2) 理工学コース	
機械工学基礎科目	設計製図	製図学(2) 機械製作法(2)		機械製図学(2) 機械設計法Ⅰ(2)		機械設計製図(2) 機械設計製作(2) 機械設計法Ⅱ(2)	機械設計法演習(2)		
	実験	機械工学概論(2)		機械物理実験(2)		機械工学実験(2) 計測工学(2)			
	演習	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ(2) 学外実習Ⅰ(2)		数値計算・同演習(2)		ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ支援設計(2) 学外実習２(2) 特別機械工学実験(2)		数値ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ(2) 英書講読(1) 卒業論文Ⅰ(2)	卒業論文Ⅱ(2)
機械工学専門科目	材料コース	工業材料Ⅰ(2)		工業材料Ⅱ(2) 材料加工Ⅰ(2) 材料力学Ⅰ(2) 材料力学Ⅰ演習(2)	材料力学Ⅱ(2) 材料力学Ⅱ演習(2)	材料加工Ⅱ(2) 材料力学Ⅲ(2)	連続体力学(2)	弾性力学(2) 塑性力学(2)	
	熱・流体コース			流れ学Ⅰ・同演習(2) 熱力学Ⅰ・同演習(2)		流れ学Ⅱ・同演習(2) 熱力学Ⅱ・同演習(2)	流れ学Ⅲ(2) 熱力学Ⅲ(2)	伝熱工学（2） 移動現象論(2)	流体工学(2) エネルギー変換工学(2)
	機力・制御コース			ディジタル制御・同演習(2)		機械力学Ⅰ・同演習(2) 制御工学Ⅰ・同演習(2)	機械力学Ⅱ・同演習(2) 制御工学Ⅱ・同演習(2)	機械力学Ⅲ（2） 制御工学Ⅲ(2)	
	理工学コース					解析力学(2)　統計力学(2)		複素解析(2)	

（理工学コースの科目のカリキュラムツリーについては数学・物理科目欄を参照）



※科目名の後ろの括弧内の数字は単位数を示す

上のカリキュラムツリーに示すように、授業科目は必修科目および選択科目A群にまたがって「理工学共通科目」、「数学・物理科目」、「機械工学基礎科目」、「機械工学専門科目」の4区分からなり、選択科目A群Ⅱ類（専門系共通選択科目）の「機械工学専門科目」は材料コース、熱・流体コース、機力・制御コース、理工学コースの4コースが含まれる。ツリー中、太枠は必修科目を、細枠は選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）を、枠なしは選択科目A群Ⅱ類を示す。

さらに、上のツリーでは関係の深い科目が一線で結ばれている。ツリーの左寄りの科目から順番に履修することが望ましい。特に＝線で結ばれた科目については、線の左側の科目を前学期までに登録しているか、同一学期に登録していなければ、右側の科目は登録できない。

「機械工学専門科目」の履修にあたっては、各自4コースの中から 1つを選択し、そのコースの科目を主として、カリキュラムツリーにしたがって履修すること。

選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）は卒業の要件としてすべての科目を必ず登録・履修することが必要であり、その修得条件は履修単位要件（卒業必要単位（最少）数表参照）によって規定されている。

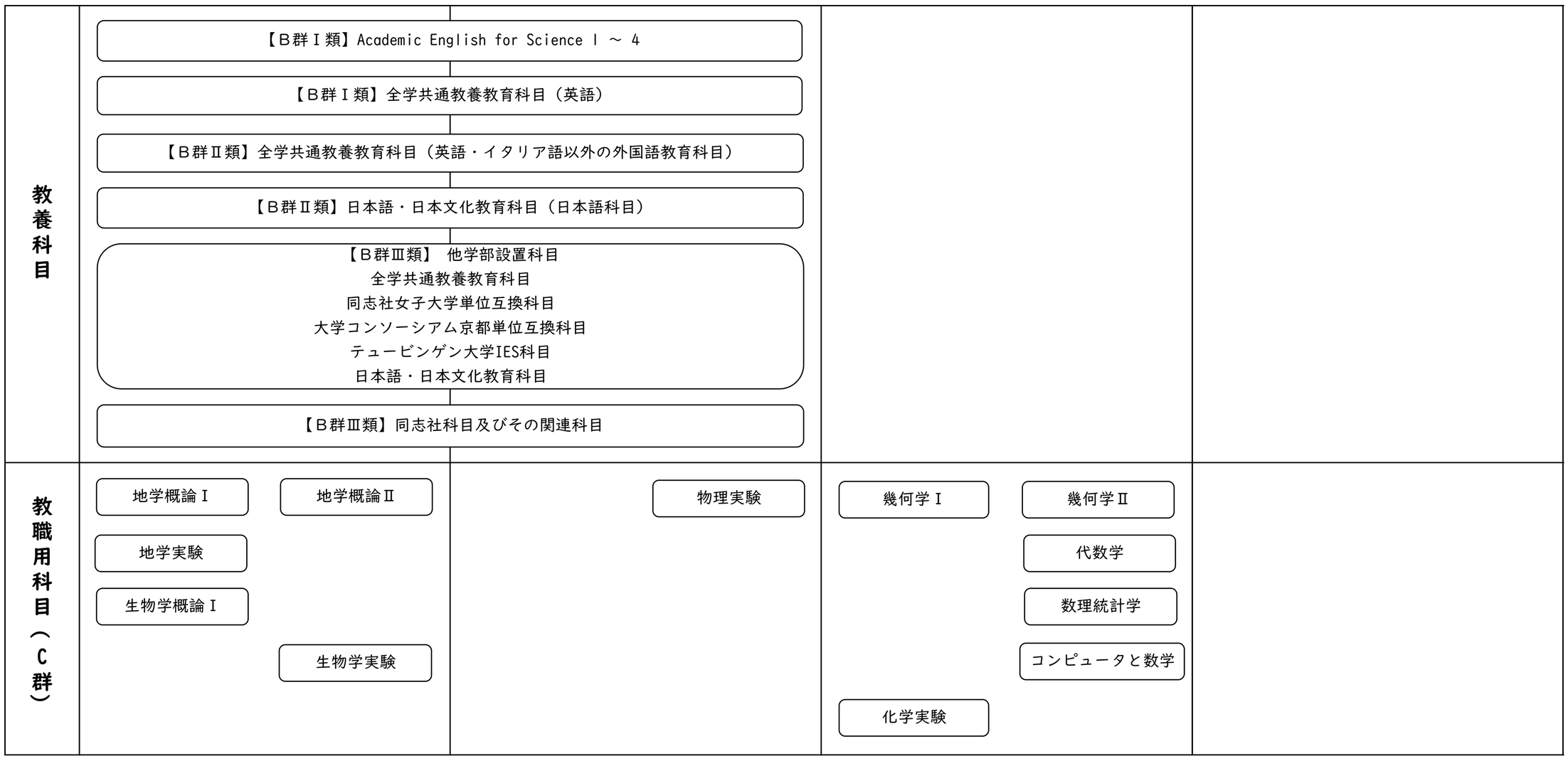
＜凡例＞

必修科目	
選択科目Ａ群Ⅰ類（必修選択科目）	
選択科目Ａ群Ⅱ類	枠なし
選択科目（B群・C群）	

機械理工学科（2025年度生）

機械理工学科カリキュラムツリー（2023～2024年度生）

標準的な履修年次		第１年次		第２年次		第３年次		第４年次	
グレード		グレードⅠ		グレードⅡ Ⅱａ		グレードⅡ Ⅱｂ		グレードⅢ	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
理工学共通科目		数学基礎Ⅰ(1) 数学基礎２(1) 物理基礎Ⅰ(1)	物理基礎２(1)				知的財産権（2）		
		電気回路基礎(2)	電子回路基礎(2)				管理工学(2)	協定校単位互換科目(2)	
数学・物理科目		解析学Ⅰ(2)	解析学Ⅱ(2)	応用数学Ⅰ(2)	応用数学Ⅱ(2)	ﾌｰﾘｴ･ﾗﾌﾟﾗｽ解析(2)	複素解析(2)	理工学コース	
		線形代数学Ⅰ(2)	線形代数学Ⅱ(2)						
		確率・統計Ⅰ(2)	確率・統計Ⅱ(2)						
		力学Ⅰ(2)	力学Ⅱ(2)			解析力学(2)	統計力学(2)		
		物理学Ⅰ(2)	物理学Ⅱ(2)						
機械工学基礎科目	設計製図	製図学(2)		機械製図学(2)		機械設計製図(2)			
						機械設計製作(2)			
		機械製作法(2)		機械設計法Ⅰ(2)		機械設計法Ⅱ(2)	機械設計法演習(2)		
	実験	機械工学概論(2)		機械物理実験(2)		機械工学実験(2)			
						計測工学(2)			
	演習	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ(2)		数値計算・同演習(2)		ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ支援設計(2)		数値ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ(2)	
		学外実習Ⅰ(2)				学外実習２(2)		英書講読(1)	
						特別機械工学実験(2)		卒業論文Ⅰ(2)	卒業論文Ⅱ(2)
	材料コース	工業材料Ⅰ(2)				工業材料Ⅱ(2)		弾性力学(2)	
									塑性力学(2)
		材料加工Ⅰ(2)				材料加工Ⅱ(2)			
		材料力学Ⅰ(2)	材料力学Ⅱ(2)			材料力学Ⅲ(2)	連続体力学(2)		
		材料力学Ⅰ演習(2)	材料力学Ⅱ演習(2)						
	熱・流体コース			流れ学Ⅰ・同演習(2)		流れ学Ⅱ・同演習(2)	流れ学Ⅲ(2)		流体工学(2)
				熱力学Ⅰ・同演習(2)		熱力学Ⅱ・同演習(2)	熱力学Ⅲ(2)	伝熱工学（2）	エネルギー変換工学(2)
								移動現象論(2)	
	機力・制御コース			ディジタル制御・同演習(2)		機械力学Ⅰ・同演習(2)	機械力学Ⅱ・同演習(2)	機械力学Ⅲ（2）	
						制御工学Ⅰ・同演習(2)	制御工学Ⅱ・同演習(2)	制御工学Ⅲ(2)	
	理工学コース					解析力学(2) 統計力学(2)		複素解析(2)	
						（理工学コースの科目のカリキュラムツリーについては数学・物理科目欄を参照）			



※科目名の後ろの括弧内の数字は単位数を示す

上のカリキュラムツリーに示すように、授業科目は必修科目および選択科目A群にまたがって「理工学共通科目」、「数学・物理科目」、「機械工学基礎科目」、「機械工学専門科目」の4区分からなり、選択科目A群Ⅱ類（専門系共通選択科目）の「機械工学専門科目」は材料コース、熱・流体コース、機力・制御コース、理工学コースの4コースが含まれる。ツリー中、太枠は必修科目を、細枠は選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）を、枠なしは選択科目A群Ⅱ類を示す。

さらに、上のツリーでは関係の深い科目が一線で結ばれている。ツリーの左寄りの科目から順番に履修することが望ましい。特に＝線で結ばれた科目については、線の左側の科目を前学期までに登録しているか、同一学期に登録していなければ、右側の科目は登録できない。

「機械工学専門科目」の履修にあたっては、各自4コースの中から 1つを選択し、そのコースの科目を主として、カリキュラムツリーにしたがって履修すること。

選択科目A群Ⅰ類（必修選択科目）は卒業の要件としてすべての科目を必ず登録・履修することが必要であり、その修得条件は履修単位要件（卒業必要単位（最少）数表参照）によって規定されている。

＜凡例＞

必修科目	
選択科目Ａ群Ⅰ類（必修選択科目）	
選択科目Ａ群Ⅱ類	枠なし
選択科目（B群・C群）	

機械理工学科（2023～2024年度生）